

中体連交歓記念大会 **優勝!**

白子中学校通信

TEL 386-0336
FAX 388-0340

今年度の中体連の大会は、コロナ感染防止の観点から鈴鹿地区大会のみ行われ、3年生を中心とした大会となりました。応援についても3年生の保護者が中心となりましたが、それぞれの部活では、熱戦が繰り広げられました。

ハンドボール部

女子ハンドボール部は、決勝戦で大木中学校と戦いました。多彩な攻撃で得点を重ね、ゴールキーパーの鉄壁のセーブで相手に得点を与えず、見事優勝することができました。

男子ハンドボール部は、決勝戦で天栄中学校と戦い激しい攻防を繰り返しましたが、残念ながら準優勝となりました。手に汗握る接戦で、コートの上で格闘技を見ているようなスピード感ある試合でした。



ソフトテニス部



男子ソフトテニス部は、決勝戦で創徳中学校に勝利し、団体優勝となりました。直射日光のもと暑い日となり、最後は体力勝負の持久戦となりましたが、激しいラリー戦を制し優勝することができました。また、個人戦でも強敵を破り優勝することができました。

女子は、団体二位を勝ち取りました。優勝を狙って健闘しましたが残念ながらなりません。コートの外では、多くの生徒や保護者が選手の活躍に熱のこもった応援を繰り返していました。

バレーボール部

男子バレーボール部は、1セットも落とすことなく、完全優勝しました。相手のスパイクを、鉄壁のレシーブで拾い、素早いアタックで次々と勝利していききました。

女子は、残念ながら入賞はできませんでしたが、それぞれの選手が輝きのある表情を見せ、素早いプレーの連続でした。来年が期待できるチームに育って来ました。



バスケットボール部



バスケットボール部は、男女ともに準優勝となりました。男子の選手も女子の選手もそれぞれに運動能力が高く、異次元の動きで得点を重ねました。激しい攻防が続き、得点の正確さで勝る相手チームに惜敗しました。とても残念な試合でした。



卓球部

卓球部は、男子団体が3位となりました。女子は健闘しましたが、入賞は成りませんでした。男女ともに接戦となり、どきどきしながらの観戦でした。スマッシュを決めた後のそれぞれの部員のガッツポーズが心に残りました。



ソフトボール部

ソフトボール部は二回戦で平田野中と戦いました。途中大差で負けていましたが、部員たちの心が一つにまとまり、見ごたえのある攻撃で見事に追いつくことができ、同点で試合終了となりました。



サッカー部

した。大会の規定で抽選となり負けはしましたが、心に残る試合でした。

サッカー部は、一回戦は千代崎中を大差で破り、その勢いで優勝候補の一つである白鳥中と戦いました。とても暑い直射日光の降り注ぐ中、サッカーコートを両チームの選手が走り回りました。試合の流れは、体力をふりしぼり走っていた白子中にあっただのですが、最後のロスタイムに失点し、惜しくも負けました。とても見ごたえのある試合でした。



野球部

野球部は、石垣池のグラウンドで、関中学校と戦いました。リードされては追いつくといった展開となりましたが、最後に得点を許し敗れました。3年生中心のオーダーで、力を合わせて戦う姿が印象的でした。



陸上部

陸上部の地区陸上は、夏休みも終わりに近づいた、十九日と二十日に石垣池の競技場で行われました。男女の四百メートルリレーなどのトラック競技や砲丸投などのフィールド競技の多くで優勝や入賞することができました。白子中の陸上部の強さを見せつける大会となりました。

